

松岡 隆敏 議員



**Q** 野焼きの安全対策は  
駐在区にジェットシュー  
ター配布を

**A** 防火帯設置や簡素化で対応  
消防団の物を活用して

になる一歩手  
前ではなかつ  
たかと思う。

火を消すには  
水が一番効果  
的ではある。

消防団とは別  
に、安全対策  
防火対策とし

て、各駐在区  
にジェット  
シューターを

配布してはど  
うか。

**農政課長**

原野の火入

れについては、

高齢化、後継者不足に  
より、数年後の実施自  
体が危ぶまれている。

現在本村ではグリーン  
ストックのボランティア  
の協力により実施し

ている地区が3分の1  
ほどあるが、ボラン  
ティアも高齢化し今後

の野焼きを危惧してい  
る。

のか、お伺いしたい。  
2点目は、今年の野  
焼きは、風が強く、中止

このような状況の中、  
平成25年度には輪地切  
り、輪地焼き、野焼き



危険を伴う野焼きのようす

を設けている。

また、今までは保安  
林は構造物を造ること  
や伐採ができない厳し  
いものだったが、野焼

きも一部世界農業遺産  
の指定を受けているの  
で、保安林も申請して

審査を受ければ伐採し  
てもよいと緩和されて  
いる。簡素化し、今後

の火入れを安全に進め  
たい。

また平成25年度にお  
いて、野焼きだけの損  
害保険を予算化してい

る。死亡・後遺症に  
なった場合、1000  
万円。入院費が日額5

000円、事故の日か  
ら180日までの限度  
となっている。それと

通院費が3000円と  
なっている。

農政課としても、こ  
の安全面については、  
非常に苦慮しており、

風が出たりした場合に  
は勇気を持って中止を  
するよう、区長さん方

にもお願いしている、

当然危険を伴うので、  
今後も気を引き締めて、  
安全面に力を入れてい  
きたい。

**総務課長**

本年度予算において  
も消防装備等整備とし  
て、消防資機材購入や、

質問のジェットシュー  
ター購入を計上し、現  
在、各分団へ配備を準

備中である。  
ジェットシューター  
は、指摘のように手軽

な背負い式消火水なの  
で、水利のない林野火

災などでは非常に有効  
な消火機材である。

既に各分団へジェツ  
トシューターを装備し  
ており、野焼きの際は

地域の方々と一緒に消  
防団員も参加し、共に  
活動していると聞き及

んでいる。今後の野焼  
きに際しても、各駐在  
区においては、消防団

も一緒に、消防団備え  
のジェットシューター  
を共に活用して、消火  
活動に備えていただき  
たい。



林野火災で威力を発揮するジェットシューター